

予 算 要 求 資 料

令和3年度6月補正予算

支出科目 款：商工費 項：観光費 目：観光開発費

事業名 新ほっと一息、ぎふの旅キャンペーン事業費補助金（国補）

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

商工労働部観光国際局 観光誘客推進課 国内誘客係 電話番号：058-272-1111(内 3075)

E-mail：c11334@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 補正要求額 1,010,000 千円（現計予算額： 0 千円）

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	1,010,000	1,010,000	0	0	0	0	0	0	0
決定額	1,010,000	1,010,000	0	0	0	0	0	0	0

2 要求内容

(1) 要求の趣旨（現状と課題）

新型コロナウイルス感染症の感染拡大による緊急事態宣言の発令や外出の自粛などにより、県内への観光客は著しく減少し、県内の観光事業者はこれまで経験したことのない厳しい状況に面している。

また、国が実施を予定していた観光支援施策「GoTo トラベルキャンペーン」も感染拡大が治まらず、休止状態が続いていることから、県内観光事業者に対する支援が喫緊の課題となっている。

そのような中、国において感染症の拡がりを抑制しつつ、地域の観光需要喚起のための補助制度「地域観光事業支援」が創設された。

岐阜県においても、コロナの感染拡大対策を実地しながら、地域観光の早期復活のため、適切な時期に、県民を対象とした宿泊割引を実施する。

また、同時に観光事業者を支援するため、「教育旅行」及び「バス旅行商品」の割引を行うことで、観光関連産業の速やかな回復をめざす。

(2) 事業内容

宿泊促進キャンペーン事業（1,010,000 千円）

① 宿泊促進キャンペーン事業

県内旅行会社で県民を対象とした宿泊割引を実施する。

※ 1人泊あたり5千円を上限に商品代金の50%を補助。

②「教育旅行」割引事業

県内学校の県内への教育旅行を対象とした割引を実施する。

※1人泊あたり5千円を上限に商品代金の50%を補助。

③「バス旅行商品」割引販売事業

県内バス会社が造成した県内への旅行商品を対象とした割引を実施する。

※1人泊あたり5千円を上限に商品代金の50%を補助。

(3) 県負担・補助率の考え方

岐阜県全域にまたがる国内誘客の推進は県の事業であり、県負担は妥当。

(4) 類似事業の有無 有

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
補助金	1,010,000	① 旅行会社による宿泊割引 ② 教育旅行の割引 ③ バス旅行商品の割引
合計	1,010,000	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

岐阜県長期構想

Ⅱ ふるさと岐阜県の資源を活かした活力づくり

3 地域の魅力を高め、観光交流を拡大し、消費を増やす

(人を呼び込み、地域の消費を拡大するために)

岐阜県観光振興プラン

(2) 国・他県の状況

R2年度国がGOTOトラベル事業を実施。他県も上乘せ補助等を実施。

R3年度については、GOTOトラベルの休止により、国は地域観光事業支援として都道府県に補助金を交付。交付を受け他県とも対応を検討中。

(3) 後年度の財政負担

新型コロナウイルスの影響による緊急支援事業のため、単年度事業である。

県単独補助金事業評価調書

■ 新規要求事業

□ 継続要求事業

補助事業名	ほっと一息、ぎふの旅キャンペーン事業費補助金（国補）
補助事業者（団体）	（一社）岐阜県観光連盟、（一社）岐阜県旅行業協会
補助事業の概要	<p>（目的）補助団体が実施する宿泊割引、教育旅行及びバス旅行の割引を支援する。</p> <p>（内容）</p> <p>① 旅行会社で県民を対象とした宿泊割引を実施</p> <p>② 県内への教育旅行を対象とした割引を実施</p> <p>③ バス会社が造成した県内への旅行商品を対象とした割引を実施</p> <p>※（一社）岐阜県旅行業協会は①のみ</p>
補助率・補助単価等	<p>定額・定率・その他（例：人件費相当額）</p> <p>① 宿泊促進キャンペーン事業</p> <p>② 「教育旅行」割引事業</p> <p>③ 「バス旅行商品」割引販売事業</p> <p>※（一社）岐阜県旅行業協会は①のみ</p>
補助効果	岐阜県観光消費額の増大
終期の設定	単年度補助

（事業目標）

・終期までに何をどのような状態にしたいのか

7月から12月までの県内宿泊者数をコロナ前（R1年度）と比較して100%以上に戻し、観光消費の経済波及効果、観光入込客数（実数）の達成を目指す。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (H30年度末)	目標 (R3年度末)	目標 (終期)
① 観光入込客数	4,603万人	4,600万人	4,900万人
② 観光消費額	4,172億円	5,000億円	3,300億円

	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度 (要求)
補助金交付実績	千円	千円	千円	(予算額) 千円	(要求額) 1,010,000千円
指標①目標					4,900万人
指標①実績				(推計値)	(推計値)
指標①達成率	%	%	%	(推計値) %	(推計値) %
指標②目標					3,300億円
指標②実績				(推計値)	(推計値)
指標②達成率	%	%	%	(推計値) %	(推計値) %

(前年度の成果)

--

(今後の課題)

・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項

(事業の評価)

・ 事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い △：必要性が低い	
(評価) ○	新型コロナウイルスの感染拡大に伴う県内観光事業者支援である。
・ 事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおりまたはそれ以上の成果が得られている △：まだ期待どおりの成果が得られていない	
(評価) —	
・ 事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている △：向上の余地がある	
(評価) ○	効率的に事業を実施できるスキームとしている。

(事業の見直し検討)

--

(終期到来時の翌年度以降の事業方針)

継続・削減・統合・廃止 (理由)
